

2023年度 後期
富山大学公開講座

受講生
募集



はじめに

富山大学の公開講座について

公開講座は、地域に根ざす富山大学が、地域社会の知の拠点として様々な講座を提供することで、地域の皆様の教育文化の向上に貢献することを目的としています。

「おもしろい大学」富山大学で学んでみませんか。皆様の受講を心よりお待ちしております。

○オンラインで受講できる講座ができました。



のマークが目印です。

詳細は P 9 「Ⅲ オンラインによる講座について」をご覧ください。

○受講手続きが簡単になりました。

- ・インターネットによる申込受付
- ・受講料の銀行振込
- ・受講料等案内のメールでのご連絡

詳細は P 7～8 「Ⅰ 受講までの流れ」をご覧ください。

○募集要項等詳細は、インターネットからもご覧いただけます。
ご活用ください。

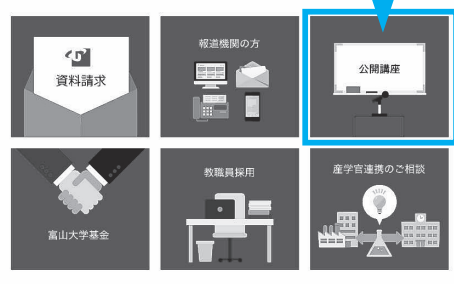
本学ホームページ (<https://www.u-toyama.ac.jp/>)

トップページ下部「公開講座」をクリック



トップページ下部

トップページ下部
「公開講座」をクリック



生涯学習部門 公開講座 ホームページ
(URL : <https://www.life.u-toyama.ac.jp/koza.html>)



富山大学 公開講座

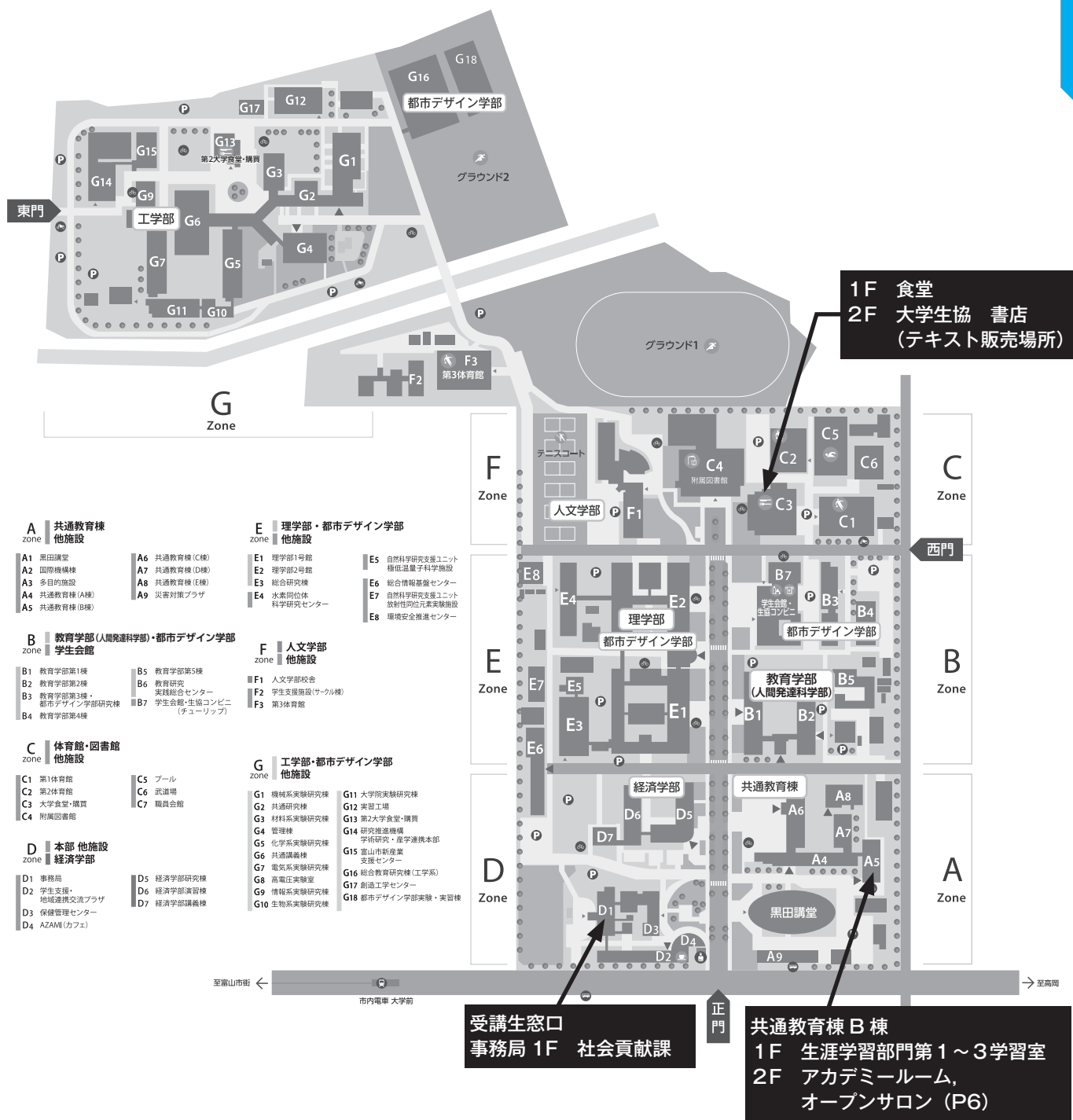


目次

はじめに 富山大学の公開講座について	1
目次	2
各キャンパス地図・受講生窓口・問い合わせ先	
五福キャンパス	3
高岡キャンパス	4
杉谷キャンパス	5
オープンサロン、アカデミールームのご案内（五福）	6
I 受講までの流れ	7
II 休講・補講、教室変更の連絡について	9
III オンラインによる講座について	9
IV 修了時の取扱い	10
V その他	10
Q&A（よくある質問）	12
講座一覧	13
分野別講座紹介	16
講座詳細	18
富山大学 地域連携推進機構 生涯学習部門によるその他の事業	48
リカレント講座のご案内	49
データサイエンス教育のご案内	50

各キャンパス地図・受講生窓口・問い合わせ先

五福キャンパス



〈問い合わせ先〉

研究推進部 社会貢献課

〒930-8555 富山市五福 3190

TEL: 076-445-6956

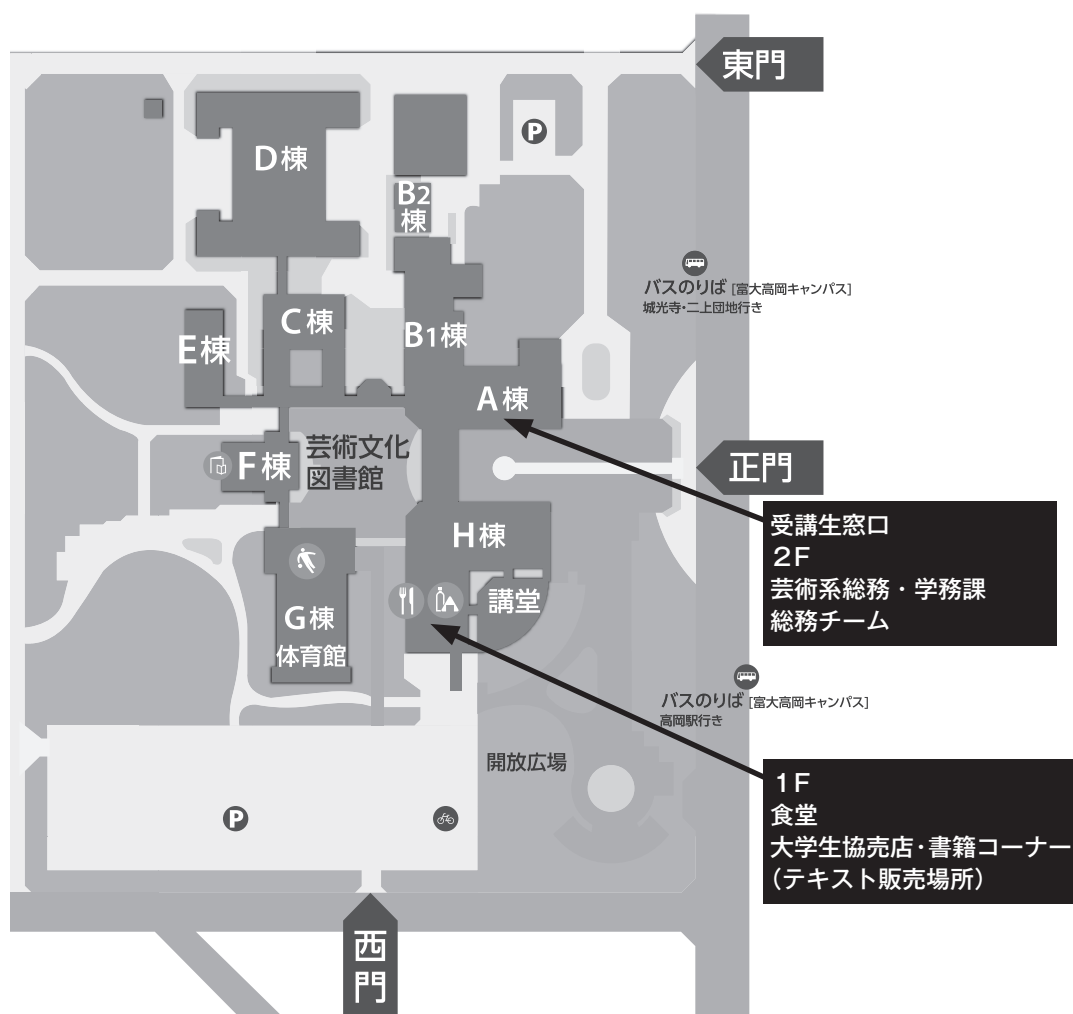
Eメール: lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp

受付時間: 月～金曜日, 9:00～17:00 (祝日を除く)

※お問い合わせの際は,
「公開講座の件」
とお伝えください。

※申込手続きについては, こちらにお問い合わせください。

高岡キャンパス



芸術文化学部

- | | | | |
|----|-----------------|---|-------------|
| A | A 棟 | G | G 棟 [体育館] |
| B1 | B1 棟 | H | H 棟 |
| B2 | B2 棟 | | 食堂・売店 (講堂) |
| C | C 棟 | | |
| D | D 棟 | | |
| E | E 棟 | | |
| F | F 棟 [芸術文化図書館] | | |

〈問い合わせ先〉

芸術系総務・学務課 総務チーム
 〒 933-8588 高岡市二上町 180
 TEL : 0766-25-9138
 E メール : shougai@adm.u-toyama.ac.jp
 受付時間 : 月～金曜日, 9:00 ~ 17:00 (祝日を除く)

※お問い合わせの際は、
「公開講座の件」
とお伝えください。

杉谷キャンパス



杉谷キャンパスで開講する講座については、
五福キャンパス問い合わせ先（P 3を参照）にご連絡ください。

生涯学習部門 オープンサロン アカデミールーム

オープンクラス、公開講座受講生専用のお部屋です。
学習・交流・休憩に、ご自由にお使いください。

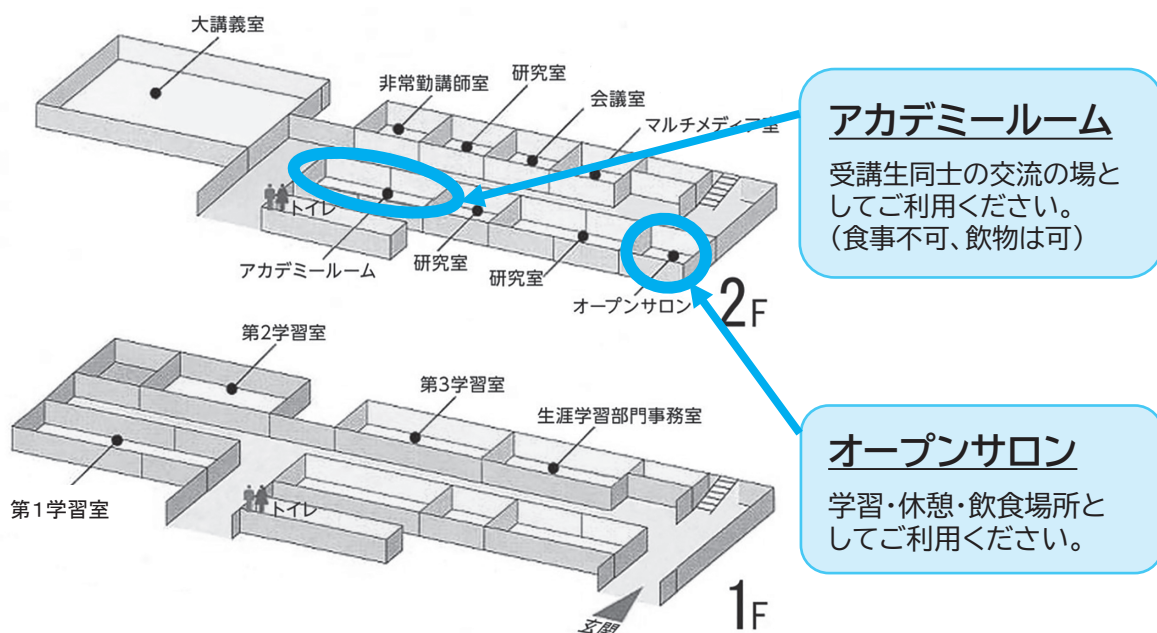


●利用時間

- ・平日 8:30～公開講座修了まで
(公開講座の無い日は16:30まで)
- ・土・日・祝 公開講座開始20分前～講座終了20分後まで
(ただし、公開講座開催日のみ)

※オープンクラス・公開講座受講生は、日中は随時ご利用いただけます。
※年未年始(12/29～1/3)等、ご利用いただけない日がございます。
利用に関する詳細は五福キャンパス問い合わせ先(P3を参照)にご連絡ください。

●場所:富山大学五福キャンパス 共通教育棟B棟2階



I | 受講までの流れ

1. 講座を選ぶ

講座一覧（P13～15）及び講座詳細（P18～47）から、受講したい講座をお選びください。

2. 講座を申し込む（先着順）

申込期間：2023年8月28日（月）～各講座申込締切日（※） 17:00

※締切日は講座によって異なります（各講座初回の約2週間前）。

各講座詳細（P18～47）をご確認ください。

申込フォーム
QRコード

申込方法：インターネットによる申込フォームからお申し込みください。
(<https://forms.gle/tLtcNfc41DVLROyK9>)



- ・お申し込みの際には、メールアドレスの登録が必須となります。
- ・インターネットでのお申し込みが難しい方は、五福もしくは高岡キャンパスの受講生窓口（P3, 4を参照）までお越しください。（杉谷キャンパスの講座については五福キャンパス受講生窓口へお越しください。）

3. 受講が確定する

申込期間終了後、受講の可否をメールにてお知らせします。
次ページの「受講決定通知」をご参照ください。
(講座初回の約1週間前)

4. 受講料を支払う（銀行振込）

メールの案内に従い、指定の銀行口座へ受講料をお振り込みください。

支払期限：各講座の初回2日前 15:00

振込手数料はご負担いただきますよう、お願いいたします。

詳細は次ページをご覧ください。

受講料について

申込期間終了後、受講いただける方には「受講決定通知」メールを送付いたします。
案内に従い、指定の銀行口座へ受講料をお振り込みください。

メール例

「受講決定通知」

送信者アドレス lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp

件名 富山大学 2023 年後期公開講座「(講座名)」受講決定通知

本文

(お名前) 様

この度は、本学公開講座にお申込みいただきありがとうございます。

(講座名) 受講決定いたしましたので、受講料をご確認の上、期限までに下記金融機関へお振込み願います。

〇〇銀行 △△支店 口座番号××××××××

名義：〇〇〇〇

* お振込み依頼人情報は、以下のとおりお願いします。

(名前の前に講座 ID をつけてください) (講座 ID は各講座詳細ページの右上に記載)

(例) 12345 トマ タウ

* お振込み金額 (手数料はご本人負担でお願いします。)

(受講料)

* お振込み期限

(各講座の初回 2 日前) 15:00

(以下、初回日時、場所、持ち物等をご案内します。)

※ lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp からのメールを受信できるよう、迷惑メール設定等の確認をお願いいたします。

- ・ 学生割引を実施しています。

小学生、中学生、高校生及び富山県内の高等教育機関に在学している学生…半額

富山大学生…無料

- ・ こちらから領収書の発行はいたしませんので、振込時の明細等を保管してください。
- ・ 受講料納入後に受講生の都合で参加を取りやめた場合、受講料の返還はできません。
ただし、大学側の都合により、途中で講座が開講できなくなった場合は、この限りではありません。

5. 講座初回

- ・ 小学生、中学生、高校生、富山県内の高等教育機関に在学している学生及び富山大学生の方は、学生証もしくは生年月日が記載された身分証明書をお持ちください。受講料減免の確認のため、受付で確認させていただきます。
- ・ オンラインで受講する場合は、学生証等の写しを五福キャンパス問い合わせ先 (P3 を参照) までメールで送付してください。
- ・ テキスト代、材料費、保険料等は原則振込でお支払いいただきます。詳細はメール等にて事前にお知らせします。

Ⅱ 休講・補講，教室変更について

事前に把握できる変更事項（休講・補講，教室変更）については，メール及びホームページにてお知らせします。講座当日の急な変更については，メールやお電話にてご連絡いたしますので，あらかじめご了承ください。

本学ホームページ（<https://www.u-toyama.ac.jp/>）

トップページ下部「公開講座」をクリック

トップページ下部
「公開講座」を
クリック

生涯学習部門 公開講座



Ⅲ オンラインによる講座について



のマークの講座は，オンラインで実施します。

- ・講座は「^{マイクロソフト チームズ}Microsoft Teams」または「^{ズーム}Zoom」で行います。どちらを使用するかは講座によって異なりますので，講座詳細（P18～47）をご覧ください。
- ・参加に必要な URL 等の情報は，講座初回までにメールでお知らせします。
- ・インターネット環境の整備をお願いします。

オンラインツールの使用方法についての講習会を開催します。ぜひご参加ください。

オンラインツール講習会

日時：2023 年 9 月下旬（予定）

場所：五福キャンパス生涯学習部門学習室（予定）

内容：^{マイクロソフト チームズ}Microsoft Teams, ^{ズーム}Zoom, ^{ムードル}Moodle, 大学アプリ「^{インフォ}とみだい iNfo」の利用方法について説明（教員の指導のもと，実践形式で実施）。後日映像公開を予定しています。

- ^{マイクロソフト チームズ}Microsoft Teams（オンライン会議システム）
- ^{ズーム}Zoom（オンライン会議システム）

リアルタイム型（同時双方向型）のオンライン講座等に使用します。

- ^{ムードル}Moodle（本学のインターネットによる学習管理システム）

講座の資料のダウンロード，課題提出等ができるシステムです。

- 大学アプリ「^{インフォ}とみだい iNfo」

スマートフォンで大学からの案内や，キャンパスマップ等が確認できます。

参加方法等，詳細はホームページにてお知らせします。

講習会に関するお問合せは，五福キャンパス問い合わせ先（P3 を参照）までお願いいたします。

オンラインでの講座受講時は、以下の注意事項を守ってください。

- ・マイクは原則ミュートとし、発言を求められた場合にオンにしてください。
- ・教員から配信された講座の資料（動画や教材等）に関する著作権は、当該教員に帰属します。

以下の1), 3)にあたる行為を行った場合は著作権侵害にあたり、著作権法に反することとなります。

- 1) 授業を録画や録音したりスクリーンキャプチャしたもの、ダウンロードしたりしたものを担当教員の許可なく第三者に提供すること、第三者が閲覧可能な形でウェブサイト上で公開すること。
- 2) 講座に参加するための URL、講座に関連する ID やパスワードを、担当教員の許可なく第三者と共有すること。
- 3) 講座で提供された資料等を、担当教員の許可なく第三者に配布すること。
- 4) 担当教員や出席者に対し、SNS などで誹謗中傷すること。
- 5) その他、講座の正常な進行を故意に妨げること。

IV | 修了時の取扱い

修了証書について

- ・公開講座では 2/3 回以上の出席を修了要件とし、修了された方にはご希望に応じて修了証書を発行します。お申し込みの際に、修了証書希望の有無をご回答ください。

県民カレッジとの連携について

- ・公開講座の多くは、富山県民生涯学習カレッジ（以下県民カレッジと記載）と連携しています。講座を修了された方には、講座の時間数に応じて（1 時間を 1 単位とし、5 単位刻みで認定）県民カレッジの単位が認定されます。お申し込みの際に、単位認定希望の有無についてご回答ください。
- ・詳細は、県民カレッジのホームページをご覧ください。

V | その他

- ・五福キャンパスは駐車スペースが少ないため、公共交通機関等をご利用ください。また、自転車でお越しの方は、指定の駐輪場に施錠した上で駐輪してください。これに違反したトラブルや事故等が起きた場合は、大学側では責任を負いかねます。
- ・^{ムードル}Moodle 使用にあたって
インターネットによる学習管理システム「^{ムードル}Moodle」を使用する講座では、利用のためにユーザ ID、パスワードを付与します。万が一、お使いのパソコンがウイルスに感染した場合は、Moodle にアクセスせず、速やかに五福キャンパス問い合わせ先（P3 を参照）までご連絡ください。また、ID、パスワードの管理には十分に注意してください。
- ・受講に際しご記入いただいた個人情報（お名前や連絡先等）は、講座に係る連絡等、アンケート調査及び県民カレッジの単位申請にのみ利用し、その他の目的では利用いたしません。
- ・広報活動のため、講座の様子を写真撮影し、チラシ、ホームページ等に掲載させていただく

場合があります。撮影を許可されない場合は、スタッフまでお知らせください。

- ・ 講座配付資料を無断で複製・複写・転載することはお断りいたします。また、著作権侵害に相当する場合がありますので、講座の情報を SNS 等に投稿しないでください。
- ・ 受講においては、基本的な感染症対策の徹底にご協力をお願いします。
- ・ 五福キャンパスには、公開講座受講生の皆様にご使用いただける自習のできるスペース「アカデミールーム」「オープンサロン」があります。講座前後のお時間に開放していますので、ぜひご活用ください。(場所は P3, 詳細については P6 を参照)

Q & A（よくある質問）

- Q** 電話やメール、郵送での申込はできますか。
- A** 大変申し訳ございませんが、電話やメール、郵送でのお申し込みは受け付けておりません。インターネットもしくは受講生窓口でのお申し込みをお願いします。
- Q** 申込者数が多い場合はどうなりますか。
- A** 公開講座の受付は先着順です。受講者超過の場合、申込期間終了後にメールにてご連絡します。
- Q** 申し込んだ講座が開講しないことはありますか。
- A** 都合により、不開講となる場合もございます。その場合は、申込期間終了後にメールにてご連絡します。
- Q** 申込期間を過ぎたが、受講を申し込みますか。
- A** 手続きの都合上、申込期限を過ぎてのお申し込みはできません。予めご了承ください。
- Q** 全ての回に出席できないのですが、受講を申し込みますか。
- A** 全ての回への出席が難しくても、お申し込みは可能です。ただし、不参加の回は欠席扱いとなり、受講料の減額はございません。また、2/3 回以上の出席がないと修了要件を満たしません。ご了承ください。
- Q** 初回前の案内が届きません。
- A** 受講の可否は申込期間終了後に、メールにてご連絡いたします。講座初回 1 週間前になってもメールを確認できない場合は、五福キャンパス問い合わせ先（P3 を参照）までご連絡ください。
- Q** 振込手数料はどうすればよいですか。
- A** 振込手数料は受講者負担となります。手数料については、各銀行へお問い合わせください。
なお、同時期に開始する複数の講座を受講される場合は、一括で振込むことも可能です。
講座 ID をハイフンで続けて入力してから受講者名を入力してください。（例）12345-67890 トヤマ
- Q** 講座を欠席するときに連絡は必要ですか。
- A** 講座によっては必要となる場合もございます。こちらからの案内や講師の指示に従ってください。
- Q** 欠席した場合、受講料の返還や減額はありますか。
- A** 受講者様のご都合による欠席の場合、受講料の返還はございません。
ただし、大学側の都合により、途中で講座を継続できなくなった場合は、この限りではありません。
- Q** 講座の日程が変更になることはありますか。
- A** ございます。その場合、メール及びホームページにてお知らせしますので、必ず受講前にご確認ください。（P9 を参照）
- Q** 五福キャンパスに車で通いたいのですが。
- A** 公共交通機関のご利用を推奨しますが、事情によりお車で来学する必要がある場合は、事前にご相談ください。

2023年度後期公開講座一覧

開講場所ごとに、申込締切の早い順に掲載しています。

五福キャンパス (21 講座)

講座 番号	ジャンル	講 座 名	開講期間 (時間)	回数 (曜日)	受講料 (円)	申込 締切	ページ
01	教養	ドイツ語初級から中級へ (2)	10/3 ~ 12/19 (18:15 ~ 19:45)	12 回 (火)	8,300 (※)	9/19 (火)	18
02	教養	ロシア語入門Ⅱ	10/4 ~ 1/31 (18:15 ~ 19:45)	15 回 (水)	9,400 (※)	9/20 (水)	19
03	教養	ロシア語中級Ⅱ	10/4 ~ 1/31 (18:00 ~ 19:30)	15 回 (水)	9,400 (※)	9/20 (水)	20
04	教養	児童のための「絵に表す活動」の指導のあり方	10/4 ~ 1/10 (19:30 ~ 21:00)	13 回 (水)	8,300 (※)	9/20 (水)	21
05	教養	インタビューの言葉を聴くⅡ (朝鮮半島のことば中級Ⅱ)	10/5 ~ 1/11 (10:30 ~ 12:00)	13 回 (木)	8,300	9/21 (木)	22
06	実践	RESAS (地域経済分析システム) を使って 地域を知ろう	10/6 ~ 10/27 (18:30 ~ 20:00)	3 回 (金)	5,300	9/22 (金)	23
07	教養	ユーラシア大陸横断紀行Ⅱ ～言語・文化・文学の旅～	10/10 ~ 12/12 (18:15 ~ 19:45)	10 回 (火)	7,300	9/26 (火)	24
08	教養	富山の自然と地球システム科学： 立山・北アルプスの自然	10/11 ~ 11/29 (18:30 ~ 20:00) 他	7 回 (水 他)	7,300 (※)	9/27 (水)	25
09	教養	雪から読み解く地球環境	10/11 ~ 11/22 (19:00 ~ 20:30)	6 回 (水)	6,300	9/27 (水)	26
10	教養	ヨーロッパから見た食	10/12 ~ 12/14 (15:00 ~ 16:30) 他	5 回 (木)	6,300 (※)	9/28 (木)	27
11	教養	栄養代謝を学んでヘルスケアに役立てる	10/14 ~ 12/2 (10:30 ~ 12:00)	5 回 (土)	6,300	9/29 (金)	28
12	教養	スポーツによるまちづくり ～スポーツ SDGs の可能性～	10/15 ~ 12/17 (10:30 ~ 12:00) 他	7 回 (日 他)	7,300 (※)	9/29 (金)	29
13	教養	経営情報倫理 ～ICT 依存社会を生き抜くために～	10/16 ~ 11/13 (19:00 ~ 20:30)	5 回 (月)	6,300	10/2 (月)	30
14	実践	ライフコース実践講座 2 —生涯学習の理論と実践—	11/2 ~ 11/30 (19:00 ~ 20:30)	4 回 (木)	6,300	10/19 (木)	31
15	実践	軽量材料のメニューとレシピに関する お話と実際	11/5 ~ 12/7 (10:30 ~ 12:00) 他	5 回 (日 他)	6,300 (※)	10/20 (金)	32
16	教養	英語のスピーキング力を養おう (中級)	11/9 ~ 2/15 (18:00 ~ 19:30)	12 回 (木)	8,300	10/26 (木)	33
17	教養	漢文を読もう 発展編	11/11 ~ 2/3 (10:30 ~ 12:00)	7 回 (土)	7,300 (※)	10/27 (金)	34

受講料に※が付されている講座は、受講料の他にテキスト代、材料費、保険料等が必要となります。

講座番号	ジャンル	講座名	開講期間 (時間)	回数 (曜日)	受講料 (円)	申込 締切	ページ
18	教養	脳科学への扉	11/28～12/26 (18:00～19:30)	5回 (火)	6,300	11/14 (火)	35
19	教養	世界の火葬事情 [欧州編]	11/29～1/17 (19:00～20:30)	6回 (水)	6,300	11/15 (水)	36
20	実践	「雪育」を学ぼう ～親子による雪山、雪遊び・スポーツの楽しみ方～	12/17～2/4 または2/11 (13:00～16:15)他	3日4回 (日)	7,300 (※)	12/1 (金)	37
21	実践	人生の転機を支援する「ケアウィル」講座	1/20～3/2 (10:00～12:40)他	4日7回 (土)	6,300	1/5 (金)	38

杉谷キャンパス (2 講座)

講座番号	ジャンル	講座名	開講期間 (時間)	回数 (曜日)	受講料 (円)	申込 締切	ページ
22	実践	ICT ツールを用いた特定保健指導	11/23 (10:00～16:50)	1日6回 (木)	5,300	11/9 (木)	39
23	教養	痛み、かゆみ改善のための薬学研究最前線	1/21 (13:00～16:20)	1日3回 (日)	5,300	1/5 (金)	40

高岡キャンパス (2 講座)

講座番号	ジャンル	講座名	開講期間 (時間)	回数 (曜日)	受講料 (円)	申込 締切	ページ
24	教養	戸建て住宅の基礎知識	10/21～12/17 (15:00～16:30)他	10回 (土 他)	8,300 (※)	10/6 (金)	41
25	教養	「価値ある家とその風景」概論	11/15～12/20 (18:00～19:00)	5回 (水)	5,300	11/1 (水)	42

富山駅前 CiC ビル 大学コンソーシアム富山「駅前キャンパス」研修室 (2 講座)

講座番号	ジャンル	講座名	開講期間 (時間)	回数 (曜日)	受講料 (円)	申込 締切	ページ
26	教養	和漢薬・漢方薬ちゃんげ？ 一緒に考えてみんまいけ	10/14～12/2 (10:00～12:00)他	7回 (土)	7,300	9/29 (金)	43
27	教養	運命ってなんだろう？ ～三木清『人生論ノート』との対話～	11/22～12/20 (18:15～19:45)	5回 (水)	6,300	11/8 (水)	44

受講料に※が付されている講座は、受講料の他にテキスト代、材料費、保険料等が必要となります。

オンライン (3 講座)

講座 番号	ジャンル	講 座 名	開講期間 (時間)	回数 (曜日)	受講料 (円)	申込 締切	ページ
28	教養	デザイン入門 	10/10 ~ 11/14 (18:30 ~ 20:00)	6 回 (火)	6,300	9/26 (火)	45
29	実践	自分でできる認知行動療法 ーストレス軽減のために 	1/20 ~ 2/3 (13:00 ~ 16:10) 他	2 日 4 回 (土)	6,300	1/5 (金)	46
30	教養	実践的病院マネジメント人材養成コース① 病院経営基盤：医療制度と医療法・ 病院管理・情報管理 	2/17 ~ 3/9 (13:10 ~ 16:30)	4 日 12 回 (土)	7,300	2/2 (金)	47

受講料に※が付されている講座は、受講料の他にテキスト代、材料費、保険料等が必要となります。

分野別講座紹介

五福…**五** 杉谷…**杉** 高岡…**高** CiC…**C** オンライン…**オ**

人文・社会系

- 五** 04 児童のための「絵に表す活動」の指導のあり方
- 五** 07 ユーラシア大陸横断紀行Ⅱ～言語・文化・文学の旅～
- 五** 10 ヨーロッパから見た食
- 五** 12 スポーツによるまちづくり～スポーツ SDG s の可能性～
- 五** 13 経営情報倫理 ～ICT 依存社会を生き抜くために～
- 五** 14 ライフコース実践講座 2 一生涯学習の理論と実践―
- 五** 17 漢文を読もう 発展編
- 五** 20 「雪育」を学ぼう ～親子による雪山、雪遊び・スポーツの楽しみ方～
- C** 27 運命ってなんだろう？～三木清『人生論ノート』との対話～

理工系

- 五** 08 富山の自然と地球システム科学：立山・北アルプスの自然
- 五** 09 雪から読み解く地球環境
- 五** 15 軽量材料のメニューとレシピに関するお話と実際

医薬系

- 五** 11 栄養代謝を学んでヘルスケアに役立てる
- 五** 18 脳科学への扉
- 五** 21 人生の転機を支援する「ケアウィル」講座
- 杉** 22 ICT ツールを用いた特定保健指導
- 杉** 23 痛み、かゆみ改善のための薬学研究最前線
- C** 26 和漢薬・漢方薬ちゃんげ？一緒に考えてみんないけ
- オ** 29 自分でできる認知行動療法―ストレス軽減のために
- オ** 30 実践的病院マネジメント人材養成コース①
病院経営基盤：医療制度と医療法・病院管理・情報管理

芸術系

- 高 24 戸建て住宅の基礎知識
- 高 25 「価値ある家とその風景」 概論
- 才 28 デザイン入門

言語系

- 五 01 ドイツ語初級から中級へ（2）
- 五 02 ロシア語入門Ⅱ
- 五 03 ロシア語中級Ⅱ
- 五 05 インタビューの言葉を聴くⅡ（朝鮮半島のことば中級Ⅱ）
- 五 16 英語のスピーキング力を養おう（中級）

その他

- 五 06 RESAS（地域経済分析システム）を使って地域を知ろう
- 五 19 世界の火葬事情〔欧州編〕

令和5年10月3日(火)～令和5年12月19日(火) (計12日間18時間)

〈講座概要〉

- ・ 初級文法を所々復習しながら、シチュエーション別にドイツ語での会話を学び、会話表現や語彙についての知識を増やしてゆきます。
- ・ 高度な文法としては受動分と分詞を今学期は学びます。
- ・ 口頭練習や筆記練習などを通じて学ぶアクティブな授業です、ペアやグループでのワークショップ形式、寺子屋形式で学習してゆきます。
- ・ 教科書は前期の授業で使ったものを使用します。後期から受講される方は購入が必要です。

◆募 集 定 員	15 名
◆受 講 対 象 者	高校生，大学生，一般 特になし。ただし、初歩的なドイツ語学習の経験があることが望ましい。
◆受 講 料	8,300 円
◆申 込 期 限	9月19日(火) 17:00
◆実 施 場 所	五福キャンパス共通教育棟B棟2階 B21
◆特 記 事 項	教科書（前後期共通）『イン・ドイチュラントードイツ語インフォメーション 映像付ー』（In Deutschland – Deutsch-Information neu3）秋田静男 / 江口陽子ほか著，朝日出版社，2,860 円 *前期「ドイツ語初級から中級へ（1）」を受講された方は，前期のテキストを引き続きご使用ください。

〈講座内容〉

回数	期 日	時 間	題 目	講師氏名	所属・職名
1	10月 3日(火)	18:15～19:45	行動を指示する会話と助動詞（1）	名執 基樹	教養教育院・教授
2	10月10日(火)		行動を指示する会話と助動詞（2）		
3	10月17日(火)		時間をめぐる会話と分離動詞（1）		
4	10月24日(火)		時間をめぐる会話と分離動詞（2）		
5	10月31日(火)		興味をめぐる会話と再帰動詞（1）		
6	11月 7日(火)		興味をめぐる会話と再帰動詞（2）		
7	11月14日(火)		思い出についての会話と過去形（1）		
8	11月21日(火)		思い出についての会話と過去形（2）		
9	11月28日(火)		旅行の報告と完了形（1）		
10	12月 5日(火)		旅行の報告と完了形（2）		
11	12月12日(火)		ドイツ語の受動文		
12	12月19日(火)		ドイツ語の分詞		

〈県民カレッジ単位〉

15 単位

令和5年10月4日(水)～令和6年1月31日(水) (計15日間22.5時間)

〈講座概要〉

初級ロシア語Ⅱでは、前期の初級ロシア語Ⅰに引き続いて、現代ロシア語の初級文法を学修します。

動詞の3つの時制（現在・過去・未来）、移動動詞、無人称述語、比較級と最上級、関係代名詞、仮定法など、より高度な文法規則の修得をめざします。

◆募 集 定 員	15 名
◆受 講 対 象 者	小学生，中学生，高校生，大学生，一般
◆受 講 料	9,400 円
◆申 込 期 限	9月20日（水）17:00
◆実 施 場 所	五福キャンパス共通教育棟A棟2階 A23
◆特 記 事 項	教科書『ロシア語の世界へ！』青島陽子，シュラトフ・ヤロスラブ，中野悠希著，朝日出版社，2,420 円 学習参考書『大学のロシア語Ⅰ』沼野恭子，匹田 剛，前田和泉，イリーナ・ダフコワ著，東京外国語大学出版会，3,520 円 前期「ロシア語入門Ⅰ」を受講された方は，前期のテキストを引き続きご使用ください。

〈講座内容〉

回数	期 日	時 間	題 目	講師氏名	所属・職名
1	10月 4日(水)	18:15～19:45	ガイダンス	笹山 啓	教養教育院・講師
2	10月11日(水)		動詞の未来形、不完了体未来		
3	10月18日(水)		完了体未来、造格		
4	10月25日(水)		与格、時刻の表現		
5	11月 1日(水)		移動動詞：定向、方向の表現		
6	11月 8日(水)		移動動詞：不定向、移動手段の表現		
7	11月15日(水)		移動動詞と接頭辞、曜日		
8	11月29日(水)		教科書第5～6課の復習		
9	12月 6日(水)		無人称述語		
10	12月13日(水)		勧誘の表現、季節		
11	12月20日(水)		「暑い・寒い」、命令形		
12	1月10日(水)		比較級、様々な複文		
13	1月17日(水)		不定人称文、関係代名詞		
14	1月24日(水)		最上級、仮定法、月		
15	1月31日(水)		教科書第7～8課の復習		

〈県民カレッジ単位〉

20 単位

令和5年10月4日(水)～令和6年1月31日(水) (計15日間22.5時間)

〈講座概要〉

ロシア語中級Ⅱでは、次の達成目標をめざします。

- ・ロシア語中級以上の文法知識を修得した受講生を対象に、ロシア文学（短篇小説）の読解を通して様々なことばのニュアンスにまで理解力を広げる。
- ・ロシア文学作品を原典で読解・鑑賞し、美しい日本語に翻訳することができる。

◆募集定員	10名
◆受講対象者	高校生，大学生，一般
◆受講料	9,400円
◆申込期限	9月20日(水) 17:00
◆実施場所	五福キャンパス人文学部3階ロシア言語文化演習室(316)
◆特記事項	学習参考書『NHK出版 これならわかるロシア語文法 入門から上級まで』，3,850円 前期「ロシア語中級Ⅰ」を受講された方は、前期のテキストを引き続きご使用ください。

〈講座内容〉

回数	期 日	時 間	題 目	講師氏名	所属・職名
1	10月 4日(水)	18:00～19:30	ガイダンス	武田 昭文	人文学部・教授
2	10月11日(水)		作品講読「目を閉じた水」(1)		
3	10月18日(水)		作品講読「目を閉じた水」(2)		
4	10月25日(水)		作品講読「目を閉じた水」(3)		
5	11月 1日(水)		翻訳発表とディスカッション		
6	11月 8日(水)		作品講読「赤い松」(1)		
7	11月15日(水)		作品講読「赤い松」(2)		
8	11月29日(水)		作品講読「赤い松」(3)		
9	12月 6日(水)		作品講読「赤い松」(4)		
10	12月13日(水)		作品講読「赤い松」(5)		
11	12月20日(水)		翻訳発表とディスカッション		
12	1月10日(水)		課題翻訳の発表(1)		
13	1月17日(水)		課題翻訳の発表(2)		
14	1月24日(水)		課題翻訳の発表(3)		
15	1月31日(水)		復習とまとめ		

〈県民カレッジ単位〉

20単位

児童のための「絵に表す活動」の指導のあり方

令和5年10月4日(水)～令和6年1月10日(水) (計13日間19.5時間)

〈講座概要〉

主として小学校における絵画について簡単な実技（作品制作ではなく教材研究）を行いながら、簡単な理論を踏まえて、絵画指導の幅を広げていくための内容です。

普段学級で使用されている教科書を使用して児童の絵画指導法について再考する機会を設けます。教材研究として各学年の題材を体験する時間を設けながら、その児童の発達段階を踏まえた指導の意義を確認しながら内容を進めます。

単に見栄えの良い掲示するための作品を完成させるための指導方法について講義する内容ではありません。あくまでも児童の側に立つ指導をめざす講座です。

◆募集定員	15名
◆受講対象者	一般 小学校で図画工作科を指導している教員
◆受講料	8,300円
◆申込期限	9月20日(水) 17:00
◆実施場所	五福キャンパス教育学部第3棟5階 図画工作室
◆特記事項	日本文教出版小学校図画工作科教科書1年～6年、300円(予定)×6冊＝1,800円(予定) 材料費、1,500円、紙代、版木、版画用インキその他消耗品 保険料

〈講座内容〉

回数	期 日	時 間	題 目	講師氏名	所属・職名
1	10月4日(水)	19:30 ～ 21:00	作品主義の絵画指導の課題・低学年の絵画指導1 教材研究：1年「やぶいたかたちからうまれたよ」と「いろいろなかたちのかみ」の違いを知る	隅 敦	教育学部・教授
2	10月11日(水)		低学年の絵画指導1 教材研究：1年「やぶいたかたちからうまれたよ」と「いろいろなかたちのかみ」の違いを知る		
3	10月18日(水)		低学年の絵画指導2 教材研究2年：「たのしかったよドキドキしたよ」から生活画を考える		
4	10月25日(水)		中学年の絵画指導1 教材研究：3年「絵のぐ+水+ふで=いいかんじ」で個人絵の具の使用法を押さえる		
5	11月1日(水)		中学年の絵画指導2 教材研究：4年「これでえがくと」で描画材料の広がりを知る		
6	11月8日(水)		高学年の絵画指導1 教材研究：5年「絵の具スケッチ」で見て描くことの抵抗感を取り除く		
7	11月15日(水)		高学年の絵画指導2 教材研究：6年「言葉から想像を広げて」で抽象的な表現の楽しさを知る		
8	11月22日(水)		絵に表す活動としての低学年の版画指導 1 教材研究1年：「うつしたかたちから」でスタンプ遊びの楽しさを知る		
9	11月29日(水)		絵に表す活動としての低学年の版画指導 2 教材研究2年：「たのしくうつして」で紙版画の基本を押さえる		
10	12月6日(水)		絵に表す活動としての中学年の版画指導 1 教材研究3年：「いろいろなうつして」でコラグラフのおもしろさを体験する		
11	12月13日(水)		絵に表す活動としての中学年の版画指導 2 教材研究4年：「ほってすって見つくて」で彫刻刀の使い方を知る		
12	12月20日(水)		絵に表す活動としての高学年の版画指導 1 教材研究5年：「ほり進めてほり重ねて」で進め彫り版を体験する		
13	1月10日(水)		絵に表す活動としての高学年の版画指導 2 教材研究6年：「版で広がるわたしの思い」		

〈県民カレッジ単位〉

15単位

〈後援〉

富山県教育委員会

講座番号

05

インタビューの言葉を聴くⅡ (朝鮮半島のことば中級Ⅱ)

**五福
教養講座**

講座 ID : 23505

令和5年10月5日(木)～令和6年1月11日(木) (計13日間19.5時間)

〈講座概要〉

前期に引き続き、主に韓国でのインタビュー映像を聴き、人々がどのような日常を生活しているのか、その日常が言葉でどのように表現されているのかを探求します。

◆募 集 定 員	10 名
◆受 講 対 象 者	高校生，大学生，一般
◆受 講 料	8,300 円
◆申 込 期 限	9 月 21 日 (木) 17:00
◆実 施 場 所	五福キャンパス共通教育棟B棟1階 生涯学習部門第3学習室
◆特 記 事 項	

〈講座内容〉

回数	期 日	時 間	題 目	講師氏名	所属・職名
1	10月 5日(木)	10:30～12:00	韓国でのインタビューで聞かれる表現	和田とも美	人文学部・ 准教授
2	10月12日(木)				
3	10月19日(木)				
4	10月26日(木)				
5	11月 2日(木)				
6	11月 9日(木)				
7	11月16日(木)				
8	11月30日(木)				
9	12月 7日(木)				
10	12月14日(木)				
11	12月21日(木)				
12	12月28日(木)				
13	1月11日(木)				

〈県民カレッジ単位〉

15 単位

令和5年10月6日(金)～令和5年10月27日(金) (計3日間 4.5時間)

〈講座概要〉

地域経済分析システム（RESAS：リーサス）の基本操作を学びます。そして、実際にRESASを使って地域の実態を把握するとともに、そのデータを活用する方法を修得します。本講座では、「リーサスで地域の現状を把握する力」と「地域特徴を踏まえて事業を企画する力」を養います。

◆募集定員	10名
◆受講対象者	大学生，一般 PCの基本的なインターネット操作ができる方。
◆受講料	5,300円
◆申込期限	9月22日(金) 17:00
◆実施場所	五福キャンパス総合情報基盤センター 2階端末室
◆特記事項	

〈講座内容〉

回数	期 日	時 間	題 目	講師氏名	所属・職名
1	10月6日(金)	18:30～20:00	RESASについて学ぶ	安嶋 是晴	芸術文化学部・ 准教授
2	10月20日(金)		地域の実態を知る		
3	10月27日(金)		地域特性の分析と企画を学ぶ		

〈備考〉

・講座の詳細については、高岡キャンパス（P4）にお問い合わせください。

ユーラシア大陸横断紀行Ⅱ ～言語・文化・文学の旅～

令和5年10月10日(火)～令和5年12月12日(火) (計10日間15時間)

〈講座概要〉

ユーラシア大陸にある様々な地域や国の言語、文化、文学について多角的な視点から紹介します。言語の系統学的な分類や各々の地域における言語や文化の特徴、さらには文学までを含め、ユーラシア大陸の諸地域を学問的な視点から旅しましょう。言語や文化の多様性に触れることで、日本や日本語、ひいては自分自身をさらに深く理解するきっかけになるでしょう。

◆募 集 定 員	15 名
◆受 講 対 象 者	高校生，大学生，一般
◆受 講 料	7,300 円
◆申 込 期 限	9 月 26 日（火） 17:00
◆実 施 場 所	五福キャンパス共通教育棟 B 棟 1 階 生涯学習部門第 1 学習室
◆特 記 事 項	

〈講座内容〉

回数	期 日	時 間	題 目	講師氏名	所属・職名
1	10月10日(火)	18:15～19:45	旅のはじまり：ユーラシア大陸横断	福田 翔 ヨフコバ四位 エレオノラ 笹山 啓	教養教育院・ 准教授 教授 講師
2	10月17日(火)		インド・ヨーロッパ語族	ヨフコバ四位 エレオノラ	教養教育院・ 教授
3	10月24日(火)		南・西スラヴ：言語と文化		
4	10月31日(火)		東スラヴ（ロシア）：言語と文化	笹山 啓	教養教育院・ 講師
5	11月 7日(火)		中央アジア：ロシア語圏の多様な文化		
6	11月14日(火)		シナ・チベット語族	福田 翔	教養教育院・ 准教授
7	11月21日(火)		中国：言語と文化		
8	11月28日(火)		東南アジア：言語と文化		
9	12月 5日(火)		日本語・日本文化の再認識	福田 翔 ヨフコバ四位 エレオノラ	教養教育院・ 准教授 教授
10	12月12日(火)		ユーラシア大陸横断の旅での発見	福田 翔 ヨフコバ四位 エレオノラ 笹山 啓	教養教育院・ 准教授 教授 講師

〈県民カレッジ単位〉

15 単位

講座番号

08

富山の自然と地球システム科学： 立山・北アルプスの自然

**五福
教養講座**

講座 ID : 23508

令和5年10月11日(水)～令和5年11月29日(水) (計7日間13時間)

〈講座概要〉

富山の自然は、我々地域住民に恵みや安らぎを与えてくれるとともに、大きな災害をもたらす可能性を秘めています。富山という地域を活性化し、そこで安全・安心な生活を送るためには、富山の自然の理解が欠かせません。本講座では、(1) 地球システム科学という学問分野から見た富山の自然について、(2) 野外実習も交えて理解していただくことを目的とします。

◆募 集 定 員	15 名
◆受 講 対 象 者	高校生，大学生，一般（高校生も歓迎）
◆受 講 料	7,300 円
◆申 込 期 限	9 月 27 日（水） 17:00
◆実 施 場 所	五福キャンパス共通教育棟 B 棟 1 階 生涯学習部門第 2 学習室 (野外実習：富山市内，受講者に講座内で連絡)
◆特 記 事 項	保険料

〈講座内容〉

回数	期 日	時 間	題 目	講師氏名	所属・職名
1	10月11日(水)	18:30～20:00	富山の気候	安永 数明	都市デザイン学部・教授
2	10月18日(水)		富山とその周辺地域の地震活動	勝間田明男	都市デザイン学部・教授
3	10月28日(土)	9:00～13:00	呉羽山・ジオ・ウォーク（野外実習）	立石 良 安江 健一 石川 尚人 田口 文明 堀 雅裕	都市デザイン学部・准教授 准教授 教授 教授 教授
4	11月 8日(水)	18:30～20:00	日本海の形成と富山の地質	大藤 茂	都市デザイン学部・教授
5	11月15日(水)		立山における環境影響評価	川崎 一雄	都市デザイン学部・准教授
6	11月22日(水)		立山のマグマ活動	堀田 耕平	都市デザイン学部・助教
7	11月29日(水)		宇宙から見た富山の雪氷	堀 雅裕	都市デザイン学部・教授

〈県民カレッジ単位〉

10 単位

講座詳細

令和5年10月11日(水)～令和5年11月22日(水) (計6日間9時間)

〈講座概要〉

「水の惑星」である地球上で、固体の水である雪や氷は「雪氷圏」とも呼ばれています。季節によっては地球表面の約半分が雪や氷に覆われることもあり、「雪氷圏」は地球環境の変動とも大きく関わっています。また、こうした雪や氷を調べることで、様々な地球環境に関する情報を読み取ることができます。

この講座では、「六花」とも呼ばれる雪の結晶を始めとする、さまざまな雪氷現象を紹介しながら、そこから読み取れる地球環境とその変動についての話題を解説します。

◆募 集 定 員	15 名
◆受 講 対 象 者	高校生，大学生，一般
◆受 講 料	6,300 円
◆申 込 期 限	9 月 27 日 (水) 17:00
◆実 施 場 所	五福キャンパス共通教育棟B棟1階 生涯学習部門第1学習室
◆特 記 事 項	

〈講座内容〉

回数	期 日	時 間	題 目	講師氏名	所属・職名
1	10月11日(水)	19:00～20:30	水の惑星地球 —地球上の水の分布	遠山 和大	総合情報基盤 センター・講師
2	10月18日(水)		雪はなぜ六角か —水や氷のさまざまな性質		
3	10月25日(水)		世界一の雪国，日本 —雪が降るしくみ		
4	11月 8日(水)		日本にも氷河があった？ —氷河とその周辺環境		
5	11月15日(水)		雪はタイムカプセル —雪氷に記録された地球環境		
6	11月22日(水)		雪と共に海を越える化学物質 —雪から見た大気環境汚染		

〈県民カレッジ単位〉

5単位

令和5年10月12日(木)～12月14日(木) (計5日間10時間)

〈講座概要〉

この講座では、ヨーロッパ文化という枠組みの中で、歴史的な食文化・食材の伝播にも目を向けつつ、過去と現在の食のあり方、そしてヨーロッパから世界を見ながら現代の食の課題を考えてみます。また、ヨーロッパ文化の特徴的な要素としてのワインについて、学ぶとともに実際に味わっていただき、実習を通じてヨーロッパの料理を体験していただきます。

◆募集定員	10名
◆受講対象者	一般
◆受講料	6,300円
◆申込期限	9月28日(木) 17:00
◆実施場所	五福キャンパス共通教育棟B棟1階 生涯学習部門第1学習室 五福キャンパス教育学部第2棟2階 調理室
◆特記事項	調理実習材料費等, 5,000円, ワイン実習・調理実習分

〈講座内容〉

回数	期 日	時 間	題 目	講師氏名	所属・職名
1	10月12日(木)	15:00～16:30	ヨーロッパから見た食1	徳橋 曜	教育学部・教授
2	10月26日(木)		ヨーロッパから見た食2		
3	11月 9日(木)		ヨーロッパから見たワイン事情	武田真知子	ル・ポワソニエ・オーナーソムリエール
4	11月30日(木)		ヨーロッパから見た食3	徳橋 曜	教育学部・教授
5	12月14日(木)	14:00～18:00	ヨーロッパ食文化体験		

〈県民カレッジ単位〉

10単位

栄養代謝を学んで ヘルスケアに役立てる

令和5年10月14日(土)～令和5年12月2日(土) (計5日間7.5時間)

〈講座概要〉

食べ過ぎや運動不足で糖や脂肪が体にたまることが、肥満や高血圧や様々な生活習慣病を引き起こします。栄養代謝学は、糖や脂肪が体のなかでどのように変化するか、またそれがどのように病気に関わっているかを知るための学問です。最近では“人生100年”といわれるようになりました。長い人生の後半を、生活習慣病にかからずに過ごしていきたいものです。本講座では、本学の教員がそれぞれの立場から、生活習慣病を防ぐための栄養代謝学をわかりやすく講義します。この講座を通して、みなさんのヘルスケアに役立てば幸いです。

◆募 集 定 員	15 名
◆受 講 対 象 者	高校生，大学生，一般
◆受 講 料	6,300 円
◆申 込 期 限	9月29日(金) 17:00
◆実 施 場 所	五福キャンパス共通教育棟B棟1階 生涯学習部門第3学習室
◆特 記 事 項	

〈講座内容〉

回数	期 日	時 間	題 目	講師氏名	所属・職名
1	10月14日(土)	10:30～12:00	・はじめに ・油の消化と吸収を抑える食品とくすり	渡辺 志朗	和漢研・准教授
2	10月21日(土)		糖・脂質代謝の調節のしくみ	中川 嘉	和漢研・教授
3	11月11日(土)		腸内細菌による糖代謝の調節	藤坂 志帆	医学部・准教授
4	11月18日(土)		匂いや睡眠と糖・脂質代謝の関係	恒枝 宏史	薬学部・教授
5	12月 2日(土)		ヘルスケアのための油の選び方	渡辺 志朗	和漢研・准教授

※和漢研…和漢医薬学総合研究所

〈県民カレッジ単位〉

5単位

スポーツによるまちづくり ～スポーツ SDGs の可能性～

令和5年10月15日(日)～令和5年12月17日(日) (計7日間13時間)

〈講座概要〉

スポーツの中でも特にプロスポーツは、県内各地で活発な取り組みが行われ、スポーツイベントや観光、合宿誘致などの機能を担う「スポーツコミッション」も各地域で展開され始めています。

本講座はプロスポーツを核としたまちづくりなどを事例に、地域活性化とスポーツ推進の関係性を学び、スポーツ SDGs の展望について考えます。

また、一部実践としてスポーツ興行の現場（観戦等）を視察します。

◆募 集 定 員	15 名
◆受 講 対 象 者	高校生，大学生，一般
◆受 講 料	7,300 円
◆申 込 期 限	9 月 29 日（金） 17:00
◆実 施 場 所	五福キャンパス共通教育棟B棟1階 生涯学習部門 第1学習室 他
◆特 記 事 項	プロスポーツ観戦チケット代，約 2,000 円 ※現地集合・現地解散，交通費は自己負担です。

〈講座内容〉

回数	期 日	時 間	題 目	講師氏名	所属・職名
1	10月15日(日)	10:30～12:00	スポーツ界の動向	神野 賢治	教育学部・准教授
2	10月21日(土)	14:00～15:30	スポーツ経営の第一線(ゲストトーク)	未定	県内クラブ代表取締役
3	10月22日(日)	13:00～17:00	「プロスポーツの現場」を知る ※ (興行現場への視察、スポーツ観戦)	神野 賢治	教育学部・准教授
4	11月12日(日)	10:30～12:00	スタジアム・アリーナの進化		
5	11月19日(日)		SDGsの視点からみる「スポーツの価値」		
6	12月10日(日)		「スポーツコミッション」の可能性		
7	12月17日(日)		「スポーツまちづくり」を考える		

〈県民カレッジ単位〉

10 単位

令和5年10月16日(月)～令和5年11月13日(月) (計 5日間7.5時間)

〈講座概要〉

人類がインターネットを始めとする情報通信技術 (ICT : Information Communication Technology) に依存した生活を送るようになって四半世紀を経た。その間、プライバシーの問題や ICT の製造物に対する責任のあり方など ICT にまつわる様々な議論がなされてきた。そして今後、人工知能 (AI : Artificial Intelligence) を含む最先端の ICT がどのような形で社会に幸福をもたらし、影響を及ぼすのかも定かではない。

本講義では、これからますます ICT に依存する社会になることを念頭に、企業組織やそこに関わる多くの人々が情報や情報システムに関わる倫理問題をいかに捉えて行動しなければならないのかを検討して、これからの ICT 依存社会での行動に示唆を与えるものとする。なお、本講座は、令和4年度に同講座名で開講のものと、同じ内容とする。

◆募集定員	15名
◆受講対象者	大学生、一般
◆受講料	6,300円
◆申込期限	10月2日(月) 17:00
◆実施場所	五福キャンパス共通教育棟B棟1階 生涯学習部門第1学習室
◆特記事項	

〈講座内容〉

回数	期 日	時 間	題 目	講師氏名	所属・職名
1	10月16日(月)	19:00～20:30	情報倫理とは何か～経営学の観点から～	山崎 竜弥	経済学部・講師
2	10月23日(月)		ICT依存社会のプライバシーと個人情報		
3	10月30日(月)		ICTで分析されるデータと行動		
4	11月 6日(月)		ICTを利用する人と開発する人の意識①		
5	11月13日(月)		ICTを利用する人と開発する人の意識②		

〈県民カレッジ単位〉

5単位

令和5年11月2日(木)～令和5年11月30日(木) (計4日間6時間)

〈講座概要〉

「生涯学習」は、急激な地域社会の変容の諸相とそれ故に生じてくる多様な学習ニーズと学習機会が存在しています。社会教育施設である公民館、博物館、図書館を十分に活用しているでしょうか？生涯学習社会といわれる中で、社会教育施設は多様な学習プログラムを実施しています。社会教育施設の新しい時代の在り方を考え、地域の人々と繋がる「学びの拠点」を目指す学習成果の活用を考えます。

◆募集定員	10名
◆受講対象者	一般
◆受講料	6,300円
◆申込期限	10月19日(木) 17:00
◆実施場所	五福キャンパス共通教育棟B棟1階 生涯学習部門第2学習室
◆特記事項	

〈講座内容〉

回数	期 日	時 間	題 目	講師氏名	所属・職名
1	11月 2日(木)	19:00～20:30	社会教育施設における学習支援	藤田公仁子	地域連携推進機構・教授
2	11月 9日(木)		図書館活動の魅力と実践		
3	11月16日(木)		博物館活動の魅力と実践		
4	11月30日(水)		コミュニティの学びの支援		

〈県民カレッジ単位〉

5単位

講座番号
15

軽量材料のメニューとレシピに関するお話と実際

**五福
実践講座**

講座 ID : 23515

令和5年11月5日(日)～令和5年12月7日(木) (5日間9.5時間)

〈講座概要〉

SDGs の観点からも、軽い材料を用いて製品を作ることが重要となっている。そこで、現在実際に用いられている、あるいは今後使われることが期待されている軽量材料として、プラスチック、カーボン、マグネシウム、そしてアルミニウムに関して着目する。それらの長所と短所をまとめ、どのような方法で製品が作られているかを学び、マグネシウムに関して実際の作り方を見学する。

◆募 集 定 員	15 名
◆受 講 対 象 者	高校生，大学生，一般
◆受 講 料	6,300 円
◆申 込 期 限	10 月 20 日（金） 17:00
◆実 施 場 所	五福キャンパス共通教育棟 B 棟 1 階 生涯学習部門第 2 学習室 見学先：五福キャンパス 実験工場
◆特 記 事 項	保険料

〈講座内容〉

回数	期 日	時 間	題 目	講師氏名	所属・職名
1	11月 5日(日)	10:30～12:00	プラスチックのお話	附田 之欣	都市デザイン学部・助教
2	11月19日(日)		カーボンのお話		
3	11月26日(日)		マグネシウムのお話		
4	12月 3日(日)		アルミニウムのお話		
5	12月 7日(木)	10:30～15:00 (休憩1時間を含む)	マグネシウムの作り方と調べ方 (鑄造の授業の見学等)		

〈県民カレッジ単位〉

5 単位

令和5年11月9日(木)～令和6年2月15日(木) (計12日間18時間)

〈講座概要〉

- ・英検2級2次試験の公開問題を活用し、絵によるストーリー作りを通してスピーキング力の維持・向上を目指します(メイン活動)。
- ・受講生の人数とレベルを見ながら、英検2次テストの問題レベルを上げた訓練活動や全く異なるスピーキング訓練活動を用意します(追加活動)。
- ・ペア、グループ活動と発表活動が中心となります。

◆募集定員	12名
◆受講対象者	高校生, 大学生, 一般 英検受験希望者、英語スピーキング力維持・向上希望者
◆受講料	8,300円
◆申込期限	10月26日(木) 17:00
◆実施場所	五福キャンパス共通教育棟B棟1階 生涯学習部門第3学習室
◆特記事項	・Moodle使用。PCやタブレットをご持参ください。 オンラインツール講習会をぜひ受講ください。(P9参照)

〈講座内容〉

回数	期 日	時 間	題 目	講師氏名	所属・職名
1	11月 9日(木)	18:00～19:30	・英語スピーキング力を高める活動 (メイン活動・追加活動) ・発表活動	木村 裕三	医学部・教授
2	11月16日(木)				
3	11月30日(木)				
4	12月 7日(木)				
5	12月14日(木)				
6	12月21日(木)				
7	1月11日(木)				
8	1月18日(木)				
9	1月25日(木)				
10	2月 1日(木)				
11	2月 8日(木)				
12	2月15日(木)				

〈県民カレッジ単位〉

15単位

令和5年11月11日(土)～令和6年2月3日(土) (計7日間10.5時間)

〈講座概要〉

皆さんが中学校や高校で学んだ漢文。受験のためのパズル解きで終わらせてしまうのはもったいないことです。もう一度基本からきっちり学んでみれば、今まで漢字の羅列にしか見えなかった掛け軸や石碑の漢文の向こう側から、古人の表情がありありと浮かんでくることでしょう。後期の講座では、前期の講座で学んだことを基礎として、さらに幅広いジャンルの詩文を読み、書き下し文を漢文に直す復文や、白文に句読点をつける断句にも挑戦します。

◆募 集 定 員	15 名
◆受 講 対 象 者	大学生, 一般
◆受 講 料	7,300 円
◆申 込 期 限	10 月 27 日 (金) 17:00
◆実 施 場 所	五福キャンパス共通教育棟B棟1階 生涯学習部門第2学習室
◆特 記 事 項	テキスト『漢文資料を読む』沖森卓也編著, 朝倉書店, 2,970 円 ※前期「漢文を読もう 入門編」を受講された方は, 前期のテキストを引き続きご使用ください。

〈講座内容〉

回数	期 日	時 間	題 目	講師氏名	所属・職名
1	11月11日(土)	10:30～12:00	前期の復習	大野 圭介	人文学部・教授
2	11月25日(土)		散文を読む (3)		
3	12月 9日(土)		散文を読む (4)		
4	12月23日(土)		漢詩を読む(1)		
5	1月 6日(土)		漢詩を読む (2)		
6	1月20日(土)		復文に挑戦しよう		
7	2月 3日(土)		断句に挑戦しよう		

〈県民カレッジ単位〉

10 単位

令和5年11月28日(火)～令和5年12月26日(火) (計5日間7.5時間)

〈講座概要〉

脳科学という言葉が世間に広まり、誰もが日常的に脳研究の成果に触れることが多くなってきました。しかし、「脳は数パーセントしか使われていない」、「脳にしわが多いと頭が良い」など、科学的に見て誤った情報も未だに多く見受けられます。この講座では、現時点において明らかになっている、あるいは明らかになっていない脳機能をいくつか紹介します。

◆募集定員	15名
◆受講対象者	一般
◆受講料	6,300円
◆申込期限	11月14日(火) 17:00
◆実施場所	五福キャンパス共通教育棟B棟1階 生涯学習部門第2学習室
◆特記事項	

〈講座内容〉

回数	期 日	時 間	題 目	講師氏名	所属・職名
1	11月28日(火)	18:00～19:30	脳研究の歴史	堀 悦郎	医学部・教授
2	12月 5日(火)		コミュニケーションの脳科学		
3	12月12日(火)		注意の脳科学		
4	12月19日(火)		意識の脳科学		
5	12月26日(火)		脳科学ワークショップ		

〈県民カレッジ単位〉

5単位

令和5年11月29日(水)～令和6年1月17日(水) (計6日間9時間)

〈講座概要〉

現代の日本では、死者を葬る際に火葬を行うことが一般的です。また、火葬は世界各地でも広く行われています。しかし、火葬を行うときの習俗や、火葬後の遺骨の扱いは、日本国内はもとより、世界的にも地域によって様々です。

この講座では、はじめに、キリスト教圏における火葬の歴史的背景を概観したのち、欧州各地（英国・スペイン・スウェーデン・ノルウェー・ドイツ・オランダ・ベルギー）の火葬場と、そこでの葬送儀礼を実地での取材にもとづいて紹介し、地域や宗教などによって異なる、「人の死に対する考え方」の違いを探ってみます。

◆募 集 定 員	15 名
◆受 講 対 象 者	中学生，高校生，大学生，一般 (前期に開講した [アジア編] の続編ですが、今期からの受講でも全く問題ありません)
◆受 講 料	6,300 円
◆申 込 期 限	11 月 15 日 (水) 17:00
◆実 施 場 所	五福キャンパス共通教育棟B棟1階 生涯学習部門第1学習室
◆特 記 事 項	

〈講座内容〉

回数	期 日	時 間	題 目	講師氏名	所属・職名
1	11月29日(水)	19:00～20:30	キリスト教圏における火葬	遠山 和大	総合情報基盤 センター・講師
2	12月 6日(水)		英国の火葬事情 —伝統と最新が交わるロンドン		
3	12月13日(水)		スペインの火葬事情 —バルセロナの火葬場と歴史的墓地		
4	12月20日(水)		ドイツの火葬事情 —信仰と合理主義のあいだ		
5	1月10日(水)		北欧の火葬事情 —地域に寄りそう火葬場		
6	1月17日(水)		ベルギー・オランダの火葬事情 —欧州火葬文化の未来		

〈県民カレッジ単位〉

5単位

講座番号

20

「雪育」を学ぼう

～親子による雪山、雪遊び・スポーツの楽しみ方～

五福
実践講座

講座 ID : 23520

令和5年12月17日(日)～令和6年2月4日(日)または11日(日)仮(計3日間10.5時間)

〈講座概要〉

雪遊びやスノースポーツなどの雪体験が子どもの心と体の成長を促進させる考え方を、「雪育」と呼びます。雪を恵みとする富山の雪山を活用し、非日常体験を通して、子どものバランス感覚や試行錯誤の連続による自立性の発達、親子で同じ目線から切磋琢磨することで絆を深め合うなど、自然体験から様々なことを学び得ることができます。

本講座は、“雪×教育”を楽しく学びながら、雪山の大切さ、地域との結びつきを考えることができます。

◆募集定員	20名 ※親子での参加も可。但し保護者1名につき子1名まで。 ※未就学児は不可。
◆受講対象者	小学生，中学生，高校生，大学生，一般
◆受講料	7,300円
◆申込期限	12月1日(金) 17:00
◆実施場所	五福キャンパス共通教育棟B棟1階 生涯学習部門 第1学習室 牛岳温泉スキー場、ユースハイランド(富山市山田小谷中根2)
◆特記事項	○以下は自己負担となります。 ・スキー場までの交通費(現地集合・現地解散) ・施設利用料、リフト回数券 ・保険料 ・各種レンタル品 ○親子で受講される場合は、申込時、備考欄にお子様の氏名、性別、生年月日をご記入ください。

講座詳細

〈講座内容〉

回数	期 日	時 間	題 目	講師氏名	所属・職名
1	12月17日(日)	13:00～14:30	雪の大切さを学ぼう ～“雪育”とは～	神野 賢治	教育学部・准教授
2		14:45～16:15	伝統的な雪遊びを知り、創ろう		
3	(予定) 1月21日(日) ※降雪状況をみて設定	9:00～12:00 13:00～16:00	親子による雪遊び・軽スポーツを体験しよう 於：牛岳温泉スキー場	神野 賢治	教育学部・准教授
	予備日 2月 4日(日)			堀田 朋基	富山大学名誉教授
4	2月 4日(日) ※第3回を2月4日に延期した場合 2月11日(日)	10:30～12:00	“雪育”をプランニングしよう	神野 賢治	教育学部・准教授

〈県民カレッジ単位〉

10単位

令和6年1月20日(土)～令和6年3月2日(土) (計4日間9.5時間)

〈講座概要〉

富山大学で研究開発した人生の転機をサポートする「ケアウィル」プログラムを公開します。人生100年時代には自身のキャリアの転機がいくつも存在します。そうした転機を前向きに向き合うための精神発達過程を学び、転機においてどのように人生設計をするかを実戦形式で学びます。

◆募集定員	15名
◆受講対象者	大学生、一般
◆受講料	6,300円
◆申込期限	1月5日(金) 17:00
◆実施場所	五福キャンパス共通教育棟B棟2階 B21
◆特記事項	

〈講座内容〉

回数	期 日	時 間	題 目	講師氏名	所属・職名
1	1月20日(土)	10:00～11:00	ライフコースと健康・幸福	立瀬 剛志	医学部・助教
2		11:10～12:40	キャリア発達と日々の暮らし	藤森 純子	ウェル・リポート協議会代表
3	2月 3日(土)	10:00～11:00	転機におけるウェルビーイングとパラレルキャリア	立瀬 剛志	医学部・助教
4		11:10～12:40	転機におけるプロモーションストーリー作成法		
5	2月10日(土)	10:00～11:00	プロモーションストーリーワーク		
6		11:10～12:40	ケアウィルプランニング		
7	3月 2日(土)	10:00～12:00	ケアウィルプレゼンテーション		

〈県民カレッジ単位〉

5単位

令和 5 年 11 月 23 日 (木) (計 1 日間 5 時間)

〈講座概要〉

新型コロナウイルス感染症の影響化において、ICT ツールを用いた特定保健指導の機会が増加している。「情報通信技術を活用した保健指導の実践のための手引き」、特定保健指導で活用できる理論や技術の基本等についての講義と、Microsoft Teams 等を使用した遠隔面接のロールプレイを行い、ICT ツールを用いた保健指導の実践力向上を目指す。

◆募集定員	9 名
◆受講対象者	一般 保健指導の実施経験がある者、また今後実施予定のある者 (保健師・管理栄養士、食生活の改善指導又は運動指導に関する専門的知識及び技術を有すると認められる者)
◆受講料	5,300 円
◆申込期限	11 月 9 日 (木) 17:00
◆実施場所	杉谷キャンパス看護学科研究棟 7 階 地域看護実習室、共同研究室 2
◆特記事項	

〈講座内容〉

回数	期 日	時 間	題 目	講師氏名	所属・職名
1	11月23日(木)	10:00~10:50	情報通信技術を活用した保健指導	田村須賀子	医学部 (地域看護学)・教授
2		11:00~11:50	特定保健指導 (面接、メール) で活用できる理論、技術	鈴木 悟子	医学部 (地域看護学)・講師
3		13:00~13:50	同席者 (家族、通訳等) がいる場合の保健指導	城 諒子	医学部 (地域看護学)・助教
4		14:00~14:50	Microsoft Teams を用いた遠隔面接のロールプレイ説明とロールプレイ	鈴木 悟子	医学部 (地域看護学)・講師
5		15:00~15:50	ロールプレイ		
6		16:00~16:50	ロールプレイとまとめ		

〈県民カレッジ単位〉

5 単位

令和6年1月21日(日) (計1日間3時間)

〈講座概要〉

痛みやかゆみは、様々な病気や薬の投薬による副作用として現れる患者自身が把握することができる症状の一つです。ときに、これらの症状によって、苦痛や不快感を強く感じ、日常生活が大いに狂わされることがあります。近年、痛みやかゆみの発症メカニズム解明のための研究が進んでおり、これらを理解することで、その治療法開発のための研究も進んでいます。今回は、これらに関する研究の一端を紹介し、受講生と共にこれからの痛みなどの苦痛を伴う症状と人とのつきあい方について考えます。

◆募 集 定 員	30 名
◆受 講 対 象 者	一般
◆受 講 料	5,300 円
◆申 込 期 限	1 月 5 日 (金) 17:00
◆実 施 場 所	杉谷キャンパス薬学部研究棟Ⅱ 7階 セミナー室 (8)
◆特 記 事 項	

〈講座内容〉

回数	期 日	時 間	題 目	講師氏名	所属・職名
1	1月21日(日)	13:00~14:00	アトピー性皮膚炎による痒み	歌 大介	薬学部・准教授
2		14:10~15:10	抗がん剤による末梢神経障害とその対処法	瀬戸 祥弘	薬学部・助教
3		15:20~16:20	関節リウマチで生じるこわばりの特徴とその治療法	藤 秀人	薬学部・教授

令和5年10月21日(土)～令和5年12月17日(日) (計10日間16時間)

〈講座概要〉

将来的に住宅を建てたいと考えている人は多いでしょう。ハウスメーカーが提供する既製住宅や、工務店が提供する建売住宅を購入する人も少なくないと思います。一方で、自分の思いを込めた理想の住宅を望む人もいます。この講座では、建築家との対話を通じて行う家づくりの基礎知識とその魅力についてお話しします（昨年度の内容に現地見学を追加しました）。

◆募 集 定 員	15 名
◆受 講 対 象 者	高校生，大学生，一般
◆受 講 料	8,300 円
◆申 込 期 限	10 月 6 日（金） 17:00
◆実 施 場 所	高岡キャンパス H-281（現地見学は高岡市内：現地集合・解散）
◆特 記 事 項	保険料（住宅見学会分） ※現地集合・現地解散、交通費は自己負担、その他費用は発生しません。 お施主様の都合により日時が変更になる可能性があります。

〈講座内容〉

回数	期 日	時 間	題 目	講師氏名	所属・職名
1	10月21日(土)	15:00～16:30	間取りと空間の考え方	横山 天心	芸術文化学部・ 准教授
2	10月28日(土)		素材とデザインを知る		
3	11月 4日(土)		再生・リノベーションについて		
4	11月11日(土)		建築家と協働する家づくりの魅力		
5	11月18日(土)		敷地選びのポイント	大氏 正嗣	芸術文化学部・ 教授
6	11月25日(土)		知るべき災害と安全性の関係		
7	12月 2日(土)		木造住宅の特徴		
8	12月 9日(土)		住宅品質とコストの知識		
9	12月16日(土)		いくつかの住宅設計例紹介		
10	12月17日(日)	14:00～16:30	住宅見学会 ※ さまのこハウス、藤井邸	大氏 正嗣 横山 天心	芸術文化学部・ 教授 准教授

〈県民カレッジ単位〉

15 単位

〈備考〉

・講座の詳細については、高岡キャンパス（P4）にお問い合わせください。

令和5年11月15日(水)～令和5年12月20日(水) (計5日間5時間)

〈講座概要〉

日本の家は、普通、不動産として流通することは稀である。しかし、日本にも不動産として流通している家がある。本講座では、そのような事例と上原が設計したオランダの都市・住宅事例を例に、日本の家を通して、まちづくりを活性化する方法を紹介してゆく。

◆募 集 定 員	15 名
◆受 講 対 象 者	高校生，大学生，一般 建築に関する一般的な関心のある方。 PC 等の基本的なインターネット操作ができる方。
◆受 講 料	5,300 円
◆申 込 期 限	11 月 1 日 (水) 17:00
◆実 施 場 所	高岡キャンパス H-282
◆特 記 事 項	講義中にウェブ検索ができる準備があることが望ましい。パソコン・スマートフォン・タブレット等をご持参ください。

〈講座内容〉

回数	期 日	時 間	題 目	講師氏名	所属・職名
1	11月15日(水)	18:00～19:00	一億円を超える日本の家	上原 雄史	芸術文化学部・教授
2	11月22日(水)		一億円を超えた日本の家が建つ街		
3	12月 6日(水)		一億円を超えたオランダの家が建つ場所		
4	12月13日(水)		一億円を超えたオランダの家が建つ場所を作る人たち		
5	12月20日(水)		これからの家をつくる「風景」		

〈県民カレッジ単位〉

5 単位

〈備考〉

・講座の詳細については、高岡キャンパス (P4) にお問い合わせください。

和漢薬・漢方薬ちゃんけ？ 一緒に考えてみんまいけ

令和5年10月14日(土)～令和5年12月2日(土) (計7日間12.5時間)

〈講座概要〉

和漢薬・漢方薬はまだ伸び代しかない。現代病に対し体調の恒常性を整えることで打ち勝つための素材が山のように眠っている。新薬としての可能性も無限だ。和漢研ではあらゆる方向からの研究に取り組み、和漢薬の本質を明らかにしようと努力を続けているが、使う側もそれを理解した上での使用が真の健康をもたらす。今回の公開講座では、和漢薬・漢方薬の本質とその基礎研究をより深く理解するための討論時間も長めに設定して実施する。和漢薬とは何か、それを語り合おう！

◆募 集 定 員	15 名
◆受 講 対 象 者	高校生，大学生，一般
◆受 講 料	7,300 円
◆申 込 期 限	9 月 29 日 (金) 17:00
◆実 施 場 所	富山駅前 CiC ビル5 階 大学コンソーシアム富山「駅前キャンパス」研修室
◆特 記 事 項	

〈講座内容〉

回数	期 日	時 間	題 目	講師氏名	所属・職名
1	10月14日(土)	10:00～10:10	研究所紹介・本講座の概要	東田 道久	和漢研・准教授
		10:10～11:00	漢方の独自理論に基づく薬局市販漢方薬の正しい利用法考		
		11:00～11:30	和漢薬・漢方薬について考えよう(討論会)		
2	10月21日(土)	10:00～11:00	和漢医薬学の不思議	小泉 桂一	和漢研・教授
		11:00～12:00	天然物からの抗がん剤開発に向けて	Suresh Awale	和漢研・准教授
3	10月28日(土)	10:00～11:00	健康長寿を支える和漢薬	東田 千尋	和漢研・教授
		11:00～11:30	(討論会)		
4	11月11日(土)	10:00～11:00	生活習慣病における和漢薬	中川 嘉	和漢研・教授
		11:00～12:00	情報科学で紐解く和漢薬	奥 牧人	和漢研・特命准教授
5	11月18日(土)	10:00～11:00	植物はなぜ薬をつくるのか？	庄司 翼	和漢研・教授
		11:00～12:00	漢方薬成分の多様性	森田 洋行	和漢研・教授
6	11月25日(土)	10:00～11:00	くすり・毒になる天然の成分	當銘 一文	和漢研・准教授
		11:00～12:00	和漢薬は身体の遺伝子を変える！	金 俊達	和漢研・准教授
7	12月 2日(土)	10:00～11:00	からだを守る免疫のしくみと和漢薬	早川 芳弘	和漢研・教授・ 所長
		11:00～11:30	まとめ		

※和漢研…和漢医薬学総合研究所

〈県民カレッジ単位〉

10 単位

講座番号

27

運命ってなんだろう？ ～三木清『人生論ノート』との対話～

富山駅前 CiCビル

教養講座

講座 ID : 23527

令和5年11月22日(水)～令和5年12月20日(水) (計5日間7.5時間)

〈講座概要〉

本講座では、悲劇的な最期を遂げた哲学者、三木清（1897-1945）の代表作『人生論ノート』を題材に、私たち人間の「運命」について考えてみます。同書の中でも特に有名な「死」「幸福」「健康」「希望」「旅」の5章を皆さんと一緒に味わいながら、三木清がどのような人生を歩みながら、どのような思いでそれらの文章を綴ったのか、掘り下げてみます。老若男女を問わず、本講座で一緒に、「運命の不思議」について三木清と対話をしてみましょう。

◆募 集 定 員	15 名
◆受 講 対 象 者	高校生，大学生，一般
◆受 講 料	6,300 円
◆申 込 期 限	11 月 8 日（水） 17:00
◆実 施 場 所	富山駅前 CiC ビル5階 大学コンソーシアム富山「駅前キャンパス」研修室
◆特 記 事 項	

〈講座内容〉

回数	期 日	時 間	題 目	講師氏名	所属・職名
1	11月22日(水)	18:15～19:45	死について	宮島 光志	教養教育院・教授
2	11月29日(水)		幸福について		
3	12月 6日(水)		健康について		
4	12月13日(水)		希望について		
5	12月20日(水)		旅について		

〈県民カレッジ単位〉

5 単位



令和5年10月10日(火)～令和5年11月14日(火) (計6日間9時間)

〈講座概要〉

文書作成やパワーポイントのスキルと同様に、今や全ての人に「表現としてのデザイン力」が求められていると思います。わかりやすい書類、魅力的なプレゼンテーションをつくるためには、デザイン力が必須だからです。加えて、あらゆる職場で生き残りをかけたイノベーションが必要とされている今日、「考え方としてのデザイン力」も不可欠です。社会人の基礎力となっているデザイン力について、表現と考え方の両面から学びます。

◆募 集 定 員	15 名
◆受 講 対 象 者	高校生，大学生，一般
◆受 講 料	6,300 円
◆申 込 期 限	9 月 26 日 (火) 17:00
◆実 施 場 所	Zoom
◆特 記 事 項	

〈講座内容〉

回数	期 日	時 間	題 目	講師氏名	所属・職名
1	10月10日(火)	18:30～20:00	デザイン事始め	武山 良三	理事・副学長
2	10月17日(火)		発想・企画の方法		
3	10月24日(火)		わかりやすい表現方法		
4	10月31日(火)		フリー素材を使いこなす		
5	11月 7日(火)		レイアウトの基本ルール		
6	11月14日(火)		効果的なプレゼンテーション		

〈県民カレッジ単位〉

5 単位



令和6年1月20日(土)～令和6年2月3日(土) (計2日間5.5時間)

〈講座概要〉

認知行動療法は、うつ病や不安症（パニック症や社交不安症等を含む）といった様々な精神障害に対して科学的に有効性がみとめられている心理療法の一つです。治療だけではなく予防的に用いることもでき、健康な方のストレス（抑うつや不安、イライラ）を軽減するうえでも有効です。

本講座では、日々のストレス軽減に向けて、ご自身でできる認知行動療法の技法について実践ワークを通して身に着けることを目指します。

※本講座は予防をテーマとしており、治療に代わるものではありません。

◆募 集 定 員	30名程度
◆受 講 対 象 者	高校生，大学生，一般
◆受 講 料	6,300円
◆申 込 期 限	1月5日（金）17:00
◆実 施 場 所	Zoom
◆特 記 事 項	(参考図書) 心が晴れるノート（大野裕著） ISBN-10：442211283X，1,320円 参考図書のため購入必須ではありません

〈講座内容〉

回数	期 日	時 間	題 目	講師氏名	所属・職名
1	1月20日(土)	13:00～14:30	・認知行動療法とは ・認知・感情／気分を区別する	袴田 優子	医学部・教授
2		14:40～16:10	・認知を整える： バランスの取れた物事の見方を見つける		
3	2月 3日(土)	13:00～14:30	・行動を整える： 困っている問題の解決に取り組む		
4		14:40～15:40	・まとめ・フリーディスカッション		

〈県民カレッジ単位〉

5単位



令和6年2月17日(土)～令和6年3月9日(土) (計4日間12時間)

〈講座概要〉

医療法およびその関連法規について理解すると共に、医療制度と病院組織を見つめ、医療制度の遵守を担保する各種指導による監査の概要と実際、意義をから医療政策を地域と国の両面から理解する。その理解に必要なデータ利活用に必要な患者情報保護、マネジメントに必要なチームとしての病院の組織論や心理、プロジェクトマネジメントとインテリジェンススキルを理解し、統合的に病院経営・管理を俯瞰できる視点を持つ人材を育成する。

◆募集定員	20名
◆受講対象者	大学生、一般 医療系学部生／院生・自治体や病院関係者（事務系／医療系専門職）
◆受講料	7,300円
◆申込期限	2月2日（金）17:00
◆実施場所	Zoom
◆特記事項	

〈講座内容〉

回数	期 日	時 間	題 目	講師氏名	所属・職名
1	2月17日(土)	13:10～14:10	医療関係の法体系	高岡 裕	医学系・教授
2		14:20～15:20	医療の法体系と病院組織		
3		15:30～16:30	診療報酬制度と療養担当規則		
4	2月24日(土)	13:10～14:10	指導・監査と改定	高岡 裕	医学系・教授
5		14:20～15:20	個人情報保護法と病院①		
6		15:30～16:30	患者情報保護のセキュリティ②		
7	3月 2日(土)	13:10～14:10	チーム医療マネジメント	高村 昭輝	医学系・教授
8		14:20～15:20	病院の組織文化とマネジメント		
9		15:30～16:30	情動とコミュニケーションの心理		
10	3月 9日(土)	13:10～14:10	プロジェクトマネジメント①	菅野 亜紀	医学系・特命助教
11		14:20～15:20	プロジェクトマネジメント②		
12		15:30～16:30	インテリジェンススキル基礎		

〈県民カレッジ単位〉

10単位

富山大学 地域連携推進機構 生涯学習部門によるその他の事業

○オープン・クラス（公開授業）

各学部及び教養教育が開設している授業を一般市民に公開しています。科目数は、前学期・後学期あわせて 800 科目程度にものぼり、高度な生涯学習に対する社会的要請に応えるとともに、学習機会を広く地域住民に提供し、本学と地域社会との連携を深めています。平成 29 年度からは、より高度で専門的な大学院の授業科目をハイ・グレード・オープン・クラス（HGOC）として位置づけ公開しています。

○まちなかセミナー（無料）

北陸地区の国立大学が連携して、富山・石川・福井の各県にて「まちなかセミナー」を実施しています。各県の会場にて、他県所在の教員を招聘し、幅広く多彩な学術内容の普及につとめます。（毎年秋頃を予定）

○富山大学市民講座（無料）

9 学部附属病院、和漢医薬学総合研究所を加えた 11 部局を擁する総合大学である本学の研究者たちが、1 つのテーマについて体系的・学際的に紹介していく講座を、読売新聞北陸支社と共催で開催しています。（毎年秋頃を予定）

○講師紹介・生涯学習相談

地域連携推進機構・生涯学習部門では、一般市民の皆様、県市町村その他各種団体の方々に対し、生涯学習・大学開放に関する各種相談事業を行っています。講演依頼や公開講座に関するご意見・ご要望・ご相談がありましたら、お気軽にメール・電話・FAX などで声をお寄せ下さい。



各事業の詳細は、富山大学ホームページをご覧ください。
(URL:<https://www.life.u-toyama.ac.jp/>)



富山大学の リカレント教育

それぞれのタイミングで学び直し、仕事のスキルアップを！
富山大学は**社会人の学び**を応援します。

令和5年度：社会人のためのリカレント講座

【公認心理士・臨床心理士対象】

- 公認心理士のためのリカレント講座「事例に学ぶ心理療法」2 **前期**

【図画工作科教員等対象】

- 学び直しの図画工作科指導法 **前期**
- 図画工作科指導における材料・用具の扱い方について **前期**
- 地域の美術館を鑑賞教育に生かすために **前期**
- 幼児のための造形表現の在り方について **前期**
- 児童のための「絵に表す活動」の指導のあり方 **後期**

【医療関係者等対象】

- 周産期ケア講座 **前期**
- ICTツールを用いた特定保健指導 **後期**
- 薬局調剤のための漢方実践講座 **前期**
- 実践的病院マネジメント人材養成コース①
病院経営基盤：医療制度と医療法・病院管理・情報管理 **前期 後期**

【その他社会人向け】

- 知財検定3級合格講座 **前期**
- デジタル時代の金融取引法 **前期**
- 経営情報倫理 ～ICT依存社会を生き抜くために～ **後期**
- サインデザインの世界 **前期**
- デザイン入門 **後期**

各講座の詳細はウェブサイトからご確認ください

富山大学 生涯学習部門

Tel: 076-445-6956 (社会貢献課)

E-mail: lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp

URL: <https://www.life.u-toyama.ac.jp/koza.html>



公開講座ウェブサイト

富山大学 公開講座



社会人のための

データサイエンス教育

富山県・富山市連携事業

富山大学データサイエンス特別講座受講者の募集

問題定義からビッグデータを有効活用♪

事業戦略やマーケティングに利用することで業務の効率化につながります。

例

飲食店・コンビニ

仕入れの無駄を省き食材ロスを減らしたい。
従業員のシフトを柔軟に組みたい。
そのために・・・顧客属性・商品特性・販売実績・
気象予報データに基づき受発注管理をしてみよう。



例

企業の経営管理者

社内に蓄積されたデータはあるけど・・・
どんなデータを使って、
どう活用していいのかわからない。



例

配送業

効率的な配送ルートをドライバーに案内できれば、
稼働率、走行距離の削減につながるのだけど。
そのために・・・AIを活用してみよう。



受講料無料のオンデマンド講座です。

富山大学データサイエンス連携推進事業では、富山県と富山市の協力のもとデータサイエンス分野における人材育成や関連事業を推進していきます。その一環として県内企業・自治体のためのデータサイエンス教育「富山大学データサイエンス特別講座」を実施します。

【富山大学データサイエンス推進事業】

詳細はこちらのHPをご覧ください。

<https://dstoyama.adm.u-toyama.ac.jp/>



【お問い合わせ】

富山大学DS・DX推進事務局

問合せ dsjm@adm.u-toyama.ac.jp



【申込期間】

令和5年4月以降随時受付

※視聴可能期間：前期（4月-9月）、後期（10月-3月）

申込 <https://forms.gle/vg6fSMS5kEV3uYeL9>



データサイエンスの素養を身につけると…

- ✓ 全社員の基礎的データリテラシーを高めることで、データ主導での仕事を分散できます。
- ✓ 社内にあるデータへの共通理解が高まることで、業務全体の効率性を向上させることができます。
- ✓ より上級のデータサイエンスを学ぶことで、経営戦略に直結する応用力を身につけたデータ・アナリストを育成できます。

特別講座科目

研修としての活用もご検討ください。

- ▶ 受講のログをとることで参加状況を報告します。科目の部分受講も可能です。
ご要望に合わせて科目を選択受講いただけます。
- ▶ 受講証明書の発行も可能です。

科 目	人財育成方針
教養レベル (現代社会における教養としてのデータサイエンス)	価値創造や社会課題解決のためのツールとしてのデータサイエンスの概要を知ることによって新しい時代の教養を身につけた人財を育成する。 1 現代社会とデータサイエンス 2 今、なぜビッグデータの利用が注目されているのか 3 社会におけるデータの活用
DS初級レベル (データサイエンス初級)	統計学の基本的な知識を学ぶことでデータの見方や特徴が把握できるようになり、Excel による活用方法を身に着けた人財を育成する。 4 データに基づく論理的な考え方 5 データと法・倫理 6 データから情報を得る手法ー統計学入門 7 表計算ソフトによるデータサイエンス
DS中級レベル (データサイエンス中級)	プログラミング言語である R や Python を初めて利用する人を対象に、さまざまな統計分析や機械学習の手法を実践できる人財を育成する。 8 統計ソフトRによるデータサイエンス 9 プログラミング言語Pythonによるデータサイエンス 10 機械学習の活用ー分類ー 11 機械学習の活用ー回帰ー

— ✕ 毛 —

表紙作品



『Flora』(フローラ)

F100号 (H1,303×W1,620mm)／キャンバスに油彩／2022年

この作品は、羊のツノの生えた少女を主役として、
雄大で神秘的な世界観を想像して描きました。
羊のツノは春の女神の象徴とされ、豊穡のツノとも呼ばれます。
今回の作品で描いた少女にも、その女神像を重ねています。
どこまでも続く草原で彼女は何を思うのか、
想像を膨らませながら制作に挑みました。

山中 小桜 (やまなか こはる)

2002年 富山県生まれ

2020年 富山大学芸術文化学部 入学

2022年 富山大学芸術文化学部有志展 出品

富山市稲荷フリーアートキャンパス 公開制作

越中アートフェスタ 佳作賞



富山大学

地域連携推進機構 生涯学習部門

〒930-8555 富山県富山市五福3190

Tel. 076-445-6956 E-mail: lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp

URL: <https://www.life.u-toyama.ac.jp>